

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	公共 (2 単位)		担当者名	浦山 徹		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
1 学年	通年	2 - 7	6			
科目の概要	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合う事の大切さについての自覚などを深める。					
科目の目標	【知識・技能】現代の諸課題を捉え、適切に考察するための概念や理論について理解し、諸資料から必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。					
	【思考・判断・表現】現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、構想したことを議論する力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、現代社会に生きる人間としての在り方や生き方の自覚を深める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	第1部 「公共」のとびら	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。	1	1	1	前期
	第1部 第2章・第3章	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。		1	1	
	第2部 第2章 法の働きと私たち	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。		1	1	
	第3章 現代の経済と市場	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。	1	2	1	後期
	第4章 私たちの職業生活	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。		1	1	
第5章 国際社会のなかで生きる私たち	よりよい社会の実現に向けて、多面的・多角的に考察、構想する力を養う。		1	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：公共 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					